

2024年 5月 18日

広島市 防災士フォローアップ研修

効果的な地域防災リーダー活動



広島県自主防災アドバイザー
広島市地域防災リーダー
中区幟町地域自主防災連合会

津森 正裕

Tel (050)-6865-3108 携帯 090-5513-4263

Email : tsumori-setouchi@circus.ocn.ne.jp

防災・減災取組の基本

防災リーダー活動

1. 避難所運営
2. 地域の自主防災活動
3. 地域の防災マップづくり

プロフィール



津森 正裕 (つもり まさひろ)

広島県自主防災アドバイザー

瀬戸内コンサルティング株式会社 代表取締役

防災士(平成28年広島市講座) 交通心理士 広島市民記者「ひろ記者」

一般社団法人ひろしま防災減災支援協会理事

一般社団法人市場開拓協議会メンバー

(防災・BCP関連研修等の実施)

地域向け研修会 防災マニュアル作成、BCP策定

BCPセミナー…広島県シルバーサービス振興会等

1950年 山口県防府市生まれ

損害保険会社でリスクマコンサルティング部門を経験。多くの企業に安全プログラムを提供

平成27年4月現在の安全活動を支援するコンサルティング会社を設立中国地方、九州地方の地場企業、地域に防災・減災、交通安全等を提供

● 事前（平時）の対策

- ① 被害抑止
- ② 被害軽減
- ③ 災害の予知・早期警報

● 事後（発生後）の対策

- ① 被害評価
- ② 災害対応
- ③ 復旧
- ④ 復興

対策を包括的に検討・実践

ハード

ソフト

防災・減災対策

- ・ コスト→価値に
 - ・ 平時にも利用（日常活動 質の向上）
- 信頼性・ブランド ↑
→ 価値の向上

平成に発生した地震災害課題の全てが表面化

- ① 建物倒壊による圧死 阪神大震災
- ② 液状化・土砂災害 新潟県中越地震・新潟県中越沖地震
- ③ 津波被害 東日本大震災
- ④ 大規模停電 北海道地震
- ⑤ 大規模火災 阪神大震災など
- ⑥ 災害関連死 熊本地震

社会課題が表面化、先鋭化

- ライフライン・道路・情報遮断
- 救命救急 初動の遅れ
- 災害関連死
- 二次避難

✓ 絶対的なマンパワー不足

能登半島地震 ～ 広島の対策

南海トラフ巨大地震への備え → もう一段上げる!

広島でも起こりうる

- ✓ 広範囲に液状化
- ✓ 道路寸断
- ✓ 断水の長期化

- ✓ マンパワー不足
 - 救助、避難所運営
 - 医療介護

対策のポイント

- 共助力・自助力の強化
 - ① 沿岸部 液状化対策
 - ② 建物・インフラ耐震化
 - ③ 備蓄
 - ④ 避難所運営
 - ⑤ 住民の拠点場所
 - ⑥ 二次避難、広域避難

南海トラフ巨大地震 防災対策推進地域…1都2府26県 707市町村
広島県、広島市、呉市、福山市等瀬戸内海沿岸の市町

● 「地域自立圏」を検討 ～地域ブランド

- ✓ 被災後10日程度は地域主体での自立可能を目指す
- ✓ 広範囲の被災情報を集中的に収集・管理する仕組み

➤ 日常時も活用可能なプログラム

- 「観光」×「防災」
- 「脱炭素」×「防災」×「福祉」
- 「農業」×「防災」
- 「教育」×「防災」



紅葉谷川庭園砂防施設
昭和20年の枕崎台風で被災
『史蹟名勝巖島』の災害復旧として整備した砂防施設

□ 地域の自主防災活動に貢献（3年間～）

- ✓ 専門家として自主防災会会長などを支援
- ✓ 地域の防災活動を企画・実践

● 各自の立場、得意分野で資格を活用

地域担当・経験

- ・ 町内会、自治会
- ・ 自主防災会
- ・ 消防団、民生委員
- ・ NPO、学校等
- ・ 会社関係



防災士資格

- ・ 地域課題の解決に参画
- ・ ネットワークを構築
- ・ 協議会などへの参加
- ・ 資格を活かすビジネス

● 主体的に活用

災害に見舞われた時、人にとる行動

1. 落ち着いて行動できる人 = 10~15%
2. 我を失って泣き叫ぶ人 = 15%程度
3. ショック状態に陥り **呆然**として何もできない
状態になってしまう人 = **70~75%**

イギリスの心理学者ジョン・リーチ博士の研究

✓ 災害時の**正常性バイアス**

- ・自分は大丈夫と思う根拠のない思い込み

✓ **同調性バイアス**

- ・みんなが逃げていないから大丈夫とってしまう心理

● **平時にこそ計画を検討・策定!**

◆ **平時から相互信頼**

防災・減災活動の基盤に

- 多様性
- 持続可能性

災害にも強い地域を一緒に創りましょう！

1. 避難所運営

避難所運営

- 避難所の実態を確認する
 - 多様な人材が運営に参画
 - 継続的に改善する
- 地域を少し詳しく知る

避難 避難場所と避難所

避難…災害を避ける。災害を避け、安全な場所へ立ちのく

【指定緊急避難場所】

危険が切迫した状況で、生命の安全の確保を目的として緊急に避難する施設、場所



【避難所 指定避難所】

避難した住民等が、災害の危険性がなくなるまで一定の期間滞在する施設



安全なホテル・旅館 安全な知人・親戚宅

安全な自宅で避難

【福祉避難所】

要配慮者を対象に開設される避難所



地震と水災 避難所の違い

避難所 災害による違い

【地震】

- ① 多くのインフラが遮断
- ② 地域全体が広範囲に被災
避難所も被災の可能性
- ③ 余震の怖さで避難集中
- ④ 一定期間、生活する場



【土砂災害・洪水】

- ① インフラの遮断は限定的
- ② 避難は一般的には限定的
- ③ 避難は当面の期間



避難所運営 地域が主体

避難所運営の主体→避難者（地域住民）

- 避難者の中から、まとめ役となるリーダーを選出
- 多様な人材が積極的に運営参画
- 過ごしやすい避難所



避難者＝運営の主体

連携

施設管理者

自治体職員

ボランティア

- 避難者主体の運営をサポート
- 情報の集約や伝達

- 避難場所を提供

● ゆるくてもよいので平時からの連携を！

地域を知る、再確認

- ① 人口構成(昼／夜／休日、年齢別)
～避難所の収容人数
- ② 災害時に頼りになる施設、企業・団体
- ③ 地区に所在する専門家
- ④ 避難行動要支援者の対応の現状



避難所運営 活動のポイント

● 平時からの準備

- ① 組織・体制
- ② 自主防災会、運営担当の任務
- ③ 地域との連携

● 災害発生時の対応

- ① 組織・体制
- ② 円滑な運営

(平時に確認！)

- ✓ 誰が開設して、誰が運営するか
- ✓ 施設をどのように使用するか
- ✓ どうやって開設するか
- ✓ どうやって運営するか

➤ 地域の「避難所運営マニュアル・計画」を確認することが第一歩

避難所運営マニュアル①

地域の「避難所運営マニュアル・計画」確認が第一歩

基本方針

指定避難所の機能と運営の基本方針、人権尊重等

【組織】

- 指定避難所運営本部
 1. 設置基準
 2. 役員の任務と役員名簿
 3. 平時の役割
- 指定避難所運営協議会
 1. 設置基準
 2. 構成員
 3. 運営協議会の開催要領
- 緊急連絡先



避難所運営マニュアル②

● 指定避難所と避難圏域

1. 指定避難所の場所
2. 小学校区、及び他学区（収容能力、地理的要因等）



● 指定避難所の概要

1. 使用ができる場所
2. 運営管理区域、立ち入り禁止区域、宿泊・滞在区域



● 鍵の解除

1. 鍵の管理者
2. 鍵の解除要領
3. 施設の安全確認
4. 電気、ガス、水道、電話の使用可能状況の確認



避難所運営マニュアル③

【共通事項】

1. 発災直後の対応
2. 地区住民の安否確認
3. 要配慮者の避難に協力



【任務】

● 施設管理班の任務

1. 施設の安全管理等
2. 生活場所及び「組」の指定
3. トイレ対策、ごみ処理
4. その他 ペット同行避難、着替えや授乳スペース



● 救援救護班の任務

1. 救援救護
2. 障がい者、高齢者、傷病者などの保護

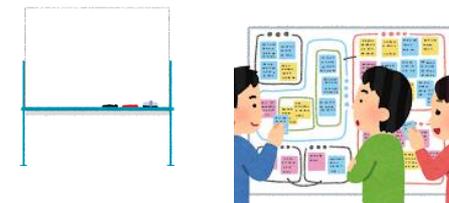


避難所運営マニュアル④

【任務】

● 情報収集班の任務

1. 情報の取りまとめと連絡
2. 避難者への情報伝達
3. 被災状況・避難状況の整理



● 食料物資班の任務

1. 水の調査・管理
2. 食料の調達と配布
3. 生活必需品の調達と配布



(帳票類)

- 役員名簿、連絡・宣言・指示要領、有資格者一覧
- 避難所運営ルール、配置図、避難者名簿 等

多様な視点の避難所運営

女性のニーズへの対応や配慮

運営にも女性視点の必要性

- 自主防災組織 役員への女性参画
 - 運営メンバーの3割程度は女性を任命
- 運営面
 - 安全面を考慮したスペースの確保
 - ✓ トイレ環境、更衣室、授乳室、物干し場
 - ✓ 子供の遊び場
 - ✓ 防火・防犯見回り
 - 物資の供給
 - ✓ 生理用品、スキンケア、ヘア用具、化粧品など
 - 任務担当
 - ✓ 炊き出しや清掃などの活動を男女で担当



個人情報保護

- 生死にかかわる災害時の個人情報保護対応について、
役員・メンバーで理解を深めておく
 - 名簿作成 個人情報保護の観点配慮
 - ・ 避難行動要支援者名簿の活用
 - ・ 安否確認の名簿
 - ・ 避難者の情報
 - 被害状況映像
 - ・ ドローン映像やカメラ映像
 - 対外(マスコミ等)対応



スフィア基準 1997年に開始

□ 災害や紛争の被災者に対する、人道支援活動のために策定された「人道憲章と人道対応に関する国際的な最低基準」

- 共通の土台

- 人道憲章
- 権利保護の原則
- 人道支援の必須基準
- 行動規範

- 生命保護のために必要な4要素

- 給水、衛生および衛生促進
- 食糧安全保障と栄養
- 避難所及び避難先の居住地
- 保健医療

✓ 尊厳ある生活への権利に基づく質的内容を記載

1人当たりの居住空間 最低3, 5m²
男性1対女性3

幟町地区自主防災連合会 幟町小学校

● 幟町学区 防災避難訓練 2019年9月



HUG（避難所運営ゲーム）訓練

中区大手町・国泰寺 HUG訓練 2022年11月



災害にも強い地域を一緒に創りましょう！

2. 地域の自主防災活動

地域の自主防災活動

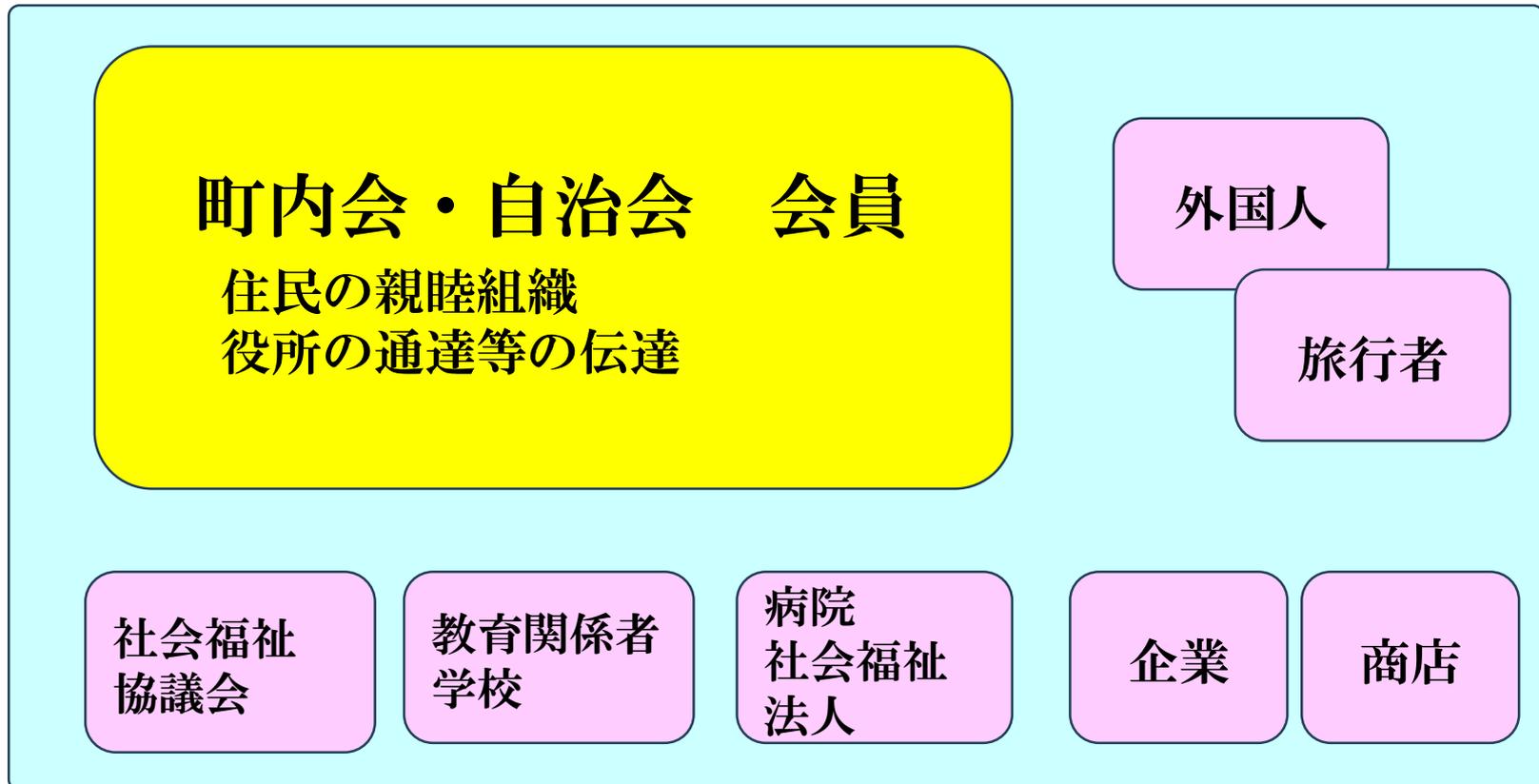
●地域コミュニティ力の向上

- 地域の課題解消の取り組みに連携
- 平素からのネットワーク構築
- 地域ブランドの向上に

●得意分野で活動

地域のとらえ方

- 地域コミュニティの全ての人を対象。外国人、旅行者なども含む



地域の自主防災活動【平時】

● 事前（平時）の対策

地域自主防災組織の活動に参加

- 防災訓練や研修会に積極的に参加
 - 地域住民との「顔の見える関係づくり」
 - 地域防災リーダー同士でつながり

地域研修会等を企画

- 市の研修会や防災士養成講座で学んだ知識を活用
- 「たちまち防災」を使用した基本的な防災知識の啓蒙

「わがまち防災マップ」を作成

- 地域独自の情報を盛り込んだ「防災マップ」を作成

「地域の防災計画」立案と実施

- 地域の特性に基づいた防災計画を作成し、実践

- 地域の防災意識を高める。
- 住民や学校、企業と連携した防災意識の啓発と教育

地域の自主防災活動【災害発生時】

● 災害発生時の対応

立場に応じて実践、責任者を支援

災害発生直後に適切な対応、被災者の安全を確保

初期消火

二次災害の防止

負傷者の救出、応急手当、搬送



率先避難

率先避難と避難誘導



高台に避難
してください



避難所の開設と運営

避難所の設置、運営



活動には地域コミュニティ連携が不可欠

地域コミュニティとの連携

① 防災を地域の課題解決取組に活かす

- 相互扶助、福祉、防犯、交通安全、環境美化、…
- 伝統文化、まちの賑わい



② 自治会未加入者、若い世代も参加できるイベント、交流の場を企画

- 地域活動の機会を増やし、将来のまちづくりを担う人材を発掘



活動には地域コミュニティ連携が不可欠

地域コミュニティとの連携

③ 地域、行政との連携で進める

✓「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」

④ 地域団体・企業との連携で進める

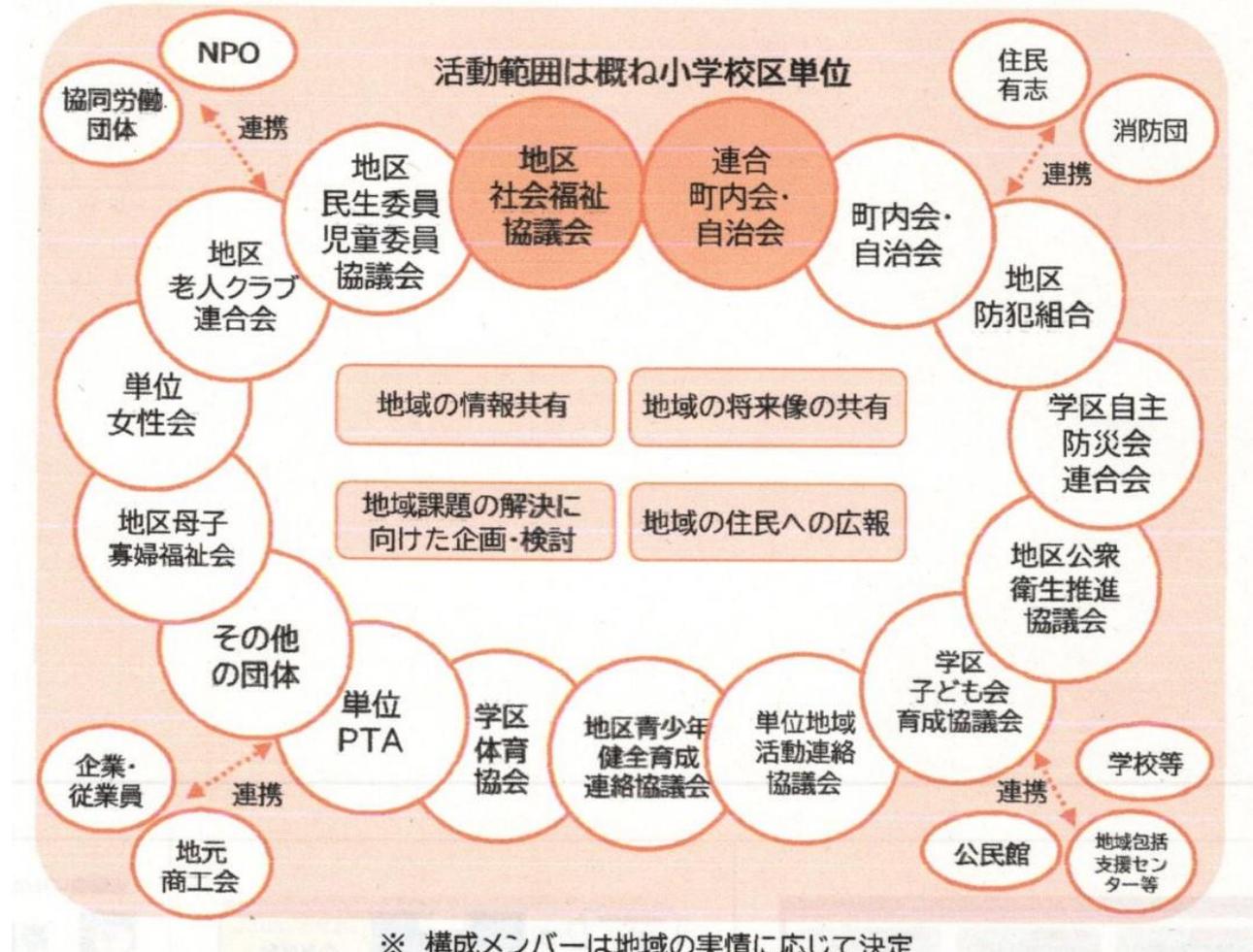
- 地域と関係がある企業
- 社会福祉協議会
- 地域包括支援センター
- 学校関係、NPO
- マスコミ関係、ミニFM



広島市 地域コミュニティ活性化ビジョン

《 新たな協力体制のイメージ 》

広島LMO 事業



広島市 LMO推進から

中区 幟町地区自主防災連合会

- 情報広報班
- わがまち防災マップ、地域活動、防災訓練

広島市地域防災リーダー

- 平成28年広島市防災士養成講座
- 広島市防災まちづくり事業、防災てごーし隊

広島県自主防災アドバイザー

- 広島県 自主防災会 避難の呼びかけ体制づくり
- 避難所運営アドバイザー

地域の自主防災活動

特定非営利活動法人 日本防災士会

- ・広島県支部

一般社団法人 ひろしま防災減災支援協会

- ・キッズ防災士、防災減災プログラム

広島市防災士ネットワーク

- ・定例研修、地域活動

レジリナイトHiroshima事務局

- ・防災・減災に関心を持つ企業、市民等の交流会

BCP策定コンサルティング事業

- ・中小企業経営者向けリスク対策セミナー

幟町地区自主防災連合会 幟町小学校

地域イベント

- 幟町小学校 ふれあいの日

毎年11月



- 防災体験 広島市総合防災センター

公民館連携 防災カフェ

中区中央公民館 防災カフェ

- マンションの強み・弱み
- 大地震 エレベータの対応
- トイレの対策



2024年1月27日

自主防災
7マイサー
に聞く

～防災カフェ～

防災用の非常食の
試食もあります

街中住まい 災害対策 10 カ条

マンションや街中に住んでいるから大丈夫！
と思っていないですか？

災害の時、街中やマンションでは何が起きるのでしょうか？
いざという時、落ち着いて行動できるように
災害対策について、今、ゆっくり考えてみませんか？

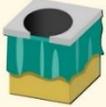
1月27日(土)10:00～11:30

会場：中央公民館 どなたでも 30名

- 南海トラフ地震で想定されることを知る
- もし、自宅のトイレが壊れなくなったら！？
- 備蓄、避難、ペットの訓練を知る
- マンションの強み・弱みを知る

講師
津森 正裕 (つもり まさひろ) さん
防災士
広島県自主防災アドバイザー
瀬戸内コンサルティング株式会社 代表取締役
一般社団法人 ひろしま防災減災支援協会 理事

申込み・主催
(公財)広島市文化財団中央公民館
TEL (082) 221-5943 FAX (082) 221-5118
広島市中区西白鳥町 24 番 3 6 号

携帯トイレ (便座がないもの)		簡易トイレ (便座があるもの)
便器取り付けタイプ  自宅の便器に設置して使う 袋タイプで備蓄に便利	持ち歩きタイプ  野外でこのまま使う コンパクトで持ち運び便利	 便器が壊れた場合には便利



地域包括支援センター連携

地区団体等との連携

- 国泰寺地域包括支援センターとの連携

2020年2月

「国泰寺地区民生員・ケアマネジャーとの研修交流会」

講師を担当

- ✓ 防災 基本研修
- ✓ DIG訓練



地域包括支援センター連携

地域住民防災研修会

- 国泰寺地域包括支援センターとの連携

2019年7月

千田地区住民防災勉強会

講師を担当

✓ 防災 基本研修



広島市 防災てごーし隊

- こども園 防災教室 2023年11月
- 5歳の園児に「まちがいさがし」ゲーム



ぼうさいきょうしつ
防災教室

いのち まも
さいがいから 命を守ることを
まな
学びましょう！！

ひかりぐみさん
(30にん)

地震がきた！！
あたまを守ろう！！

ぼうさいの先生のお話を聞きましょう！！

おはなしのひ
11月16日(木) 10:00~10:30

おはなしをされるせんせい
防災士 (ぼうさいし)
つもり せんせい
たけわけ せんせい



広島 防災・減災交流会

レジリナイトHiroshima

- 定例交流会（10回／年）
 - ・ 防災に関心企業、市民が自主的に設立
現在、約130名が登録
 - 防災減災対策の情報交流
 - 広島の企業・団体の防災取組み～会社見学



✓ 内閣官房 国土強靱化推進事業 ワークショップ

広島県 呼びかけ体制づくり事業 市町支援

広島県 自主防災会 呼びかけ体制づくり事業

- ✓ 安芸高田市上根地区
- ✓ 安芸太田町加計 川北地区
- ✓ 廿日市市大野
- ✓ 安芸郡熊野町滝ヶ谷地区、安芸郡坂町



災害にも強い地域を一緒に創りましょう！

3. 地域の防災マップづくり

地域の防災マップ作製活動

- 地域を歩く、感じる
- 地域特性をマップに
 - 発災時に役立つ情報も
 - 地域コミュニティにも活用

わがまち防災マップ 広島市としての取り組み

広島市防災まちづくり事業

- 平成26年8月豪雨災害以降の寄付等をもとに、「防災まちづくり基金」を設置。この基金を活用して、わがまち防災マップ作成支援など、地域の防災まちづくりを促進
- わがまち防災マップ
 - 広島市約1,900自主防災会 全てのエリアをカバー
 - ✓ 学区や町内会など様々な範囲で作成
 - ✓ 自主防災会の同意を基に市HPに順次、掲載

地域を知る 地域の歴史、伝承・民話

地域に伝わる歴史・言い伝え…

「白神社」の灯台
文化2年(1805年)
江戸時代の海岸線



広島市安佐南区八木地区

「蛇王池」の碑

人里に害を与えていた阿武山の中腹にいた大蛇を
武将が太刀で首をはねる。大量の血が川のように
なり、ついには沼ができ、大蛇は沼に沈んだ。蛇
王池と呼ばれ、供養塔を建立

安佐南区役所HPから抜粋



安芸太田町 筒賀大銀杏
樹齢1,100年

地域を知る 広島市「水害碑」マップ

防災ポイント

災害碑 地域の過去の人々からのメッセージ 「水害碑が伝えるひろしまの記憶」



行政からの情報を活用！

休憩 (10分間)

2022 年 6 月 30 日

広島市防災まちづくり事業

《寺町地区 役員向け案内》

わがまち防災マップをつくろう

～防災まちづくり事業～

瀬戸内コンサルティング株式会社

代表取締役 津森 正裕

Tel (050)-6865-3108 携帯090-5513-4263

Email : tsumori-setouchi@circus.ocn.ne.jp

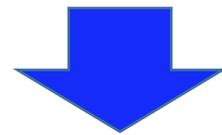
広島市防災リーダー

広島県自主防災アドバイザー

わがまち防災マップ

各地域の自主防災組織の皆さんが、地域のハザード情報を基に、地域で確認した危険箇所や避難場所などの地域独自の情報を盛り込んだマップ

行政が作成するハザードマップとは異なる！



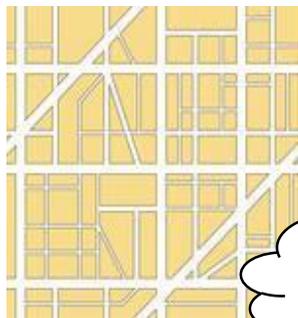
地域独自の情報を盛り込んだ
「わがまち防災マップ」を作成しましょう！

マップ作製の流れ(例)

マップ作成方法など

今後の進め方など

① 作成区域を決定
ハザードマップ確認



② 作成説明会
ハザードマップ
再確認



③ 話し合い



地域の防災上
での問題点の
洗い出し

危険箇所の目
視確認など

④ 地域を知る
～DIG訓練～



⑤ まち歩き

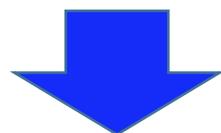


⑥ マップ作成・
印刷



演習

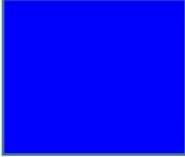
- 1 地域情報を書き出す
- 2 情報交換・グループ発表



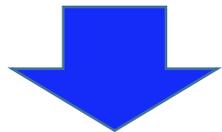
マップづくりの**情報を知る**！
リーダー同士の**交流**👏

- 1 自己紹介(5分)
- 2 地域情報の書き出し(20分)
- 3 グループ発表(5分)

地域情報の書き出しに当たって・・・

 **地域の弱み・課題** (例: 災害リスク・高齢化 など)

 **地域の強み・自慢** (例: 防災施設・地域行事 など)



地域の弱み・強みを踏まえて

 **今後やりたいこと** (例: マップを〇〇で活用する など)

→台紙への貼り方は自由

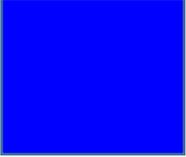
時間：1人1分 以内

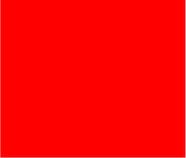
内容：なんでもOK

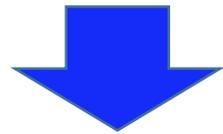
例：趣味・GWの過ごし方

防災リーダーになったきっかけ など

2 地域情報の書き出し

 **地域の弱み・課題** (例: 災害リスク・高齢化など)

 **地域の強み・自慢** (例: 防災施設・地域行事など)



地域の弱み・強みを踏まえて

 **今後やりたいこと** (例: マップを〇〇で活用するなど)

→台紙への貼り方は自由

- 1グループ 2分程度
- グループで出した情報を発表

2022 年 7 月 28 日

広島市防災まちづくり事業

《寺町地区 説明会》

わがまち防災マップをつくろう

まち歩き

～防災まちづくり事業～

広島市防災リーダー
広島県自主防災アドバイザー

瀬戸内コンサルティング株式会社

代表取締役 津森 正裕

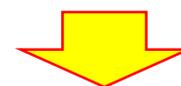
Tel (050)-6865-3108 携帯090-5513-4263

Email : tsumori-setouchi@circus.ocn.ne.jp

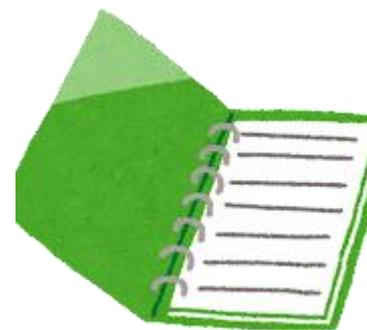
まちを知る
人を知る
防災の知識



防災マップ



安全な地域



● 公共施設・設備、防災・減災・生活施設

- 交番
- 区役所 (出張所)
- 消防署 (出張所)
- 消火栓
- 防火水槽
- 伝言板
- 公衆トイレ
- 備蓄倉庫
- 災害ボランティア活動拠点
- 手押しポンプ井戸
- 動力ポンプ井戸
- 病院・クリニック
- A E D 設置場所
- 薬局
- コンビニ

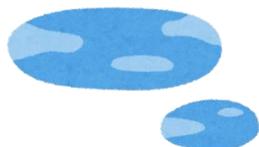


● 強風・地震（液状化）

- 過去に液状化が発生した箇所
- 昭和56年以前の建物（旧耐震基準）
- 倒壊して道路をふさぎそうな建物
- 固定されていないガスボンベ、自動販売機など
- 転倒防止策をされていないブロック塀
- 土地の造成履歴（埋め立て、中州、窪地・水田）
- ガラスの破損・飛散、落下物の恐れがある建物、看板



- 浸水災害（豪雨、高潮、津波）
 - ハザードマップ
 - 過去に浸水した箇所（津波、豪雨・高潮）
 - 海拔標高表示の標識
 - 土地が低く浸水しやすい箇所
 - 水はけが悪い土地
 - 柵や手すりが設置されていない水路、側溝、橋
 - 側溝や水路…雑草が繁茂、ゴミがたまる
 - ふたが外れやすそうなマンホール



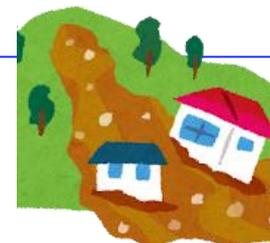
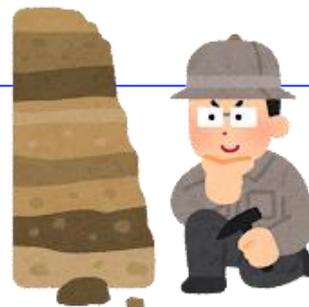
● 河川氾濫

- ハザードマップ
- 過去に氾濫した箇所
- 河川カーブの外側
- 流木が引っ掛かりやすい橋
- 河川護岸にひび割れ、欠損などの損傷
- 河床への土砂の堆積
- 河床への草木が繁茂



● 土砂災害…がけ崩れ、土石流、地すべり

- ハザードマップ
- 過去に土砂災害が発生した箇所
- がけにひび割れや、傾きなどの損傷
- 溪流の上流にがけ崩れや裸地
- 不自然に傾いた樹木
- 地面のひび割れ



■ 団体行動

- 個人の身勝手な行動は慎む

■ 安全に留意

- 交通事故、バイク・自転車
- 他の歩行者

■ 個人の所有物に触らない、個人情報に注意

- その場での議論、撮影はトラブルのもと！

まち歩き

広島市防災まちづくり事業

➤ 中区地域おこし推進課の取り組みを支援

中区寺町地区まち歩き 2022年7月28日 45分程度



中区寺町地区「わがまち防災マップ」

防災マップづくり



寺町わがまち防災マップ

保存版

令和4年9月 寺町町内会作成

家庭内備蓄を確認しよう

南海トラフ巨大地震などの大規模災害が発生した場合、物流やライフラインがストップし、救援物資がすぐに届かない恐れがあります。
自宅に大きな被害がなかった場合、住み慣れた我が家で生活ができるように、日ごろから各家庭に必要な食料や日用品などを備えておきましょう。

◆食品・飲料水

- 普段消費する食料を少し多めに
- インスタント食品、レトルト食品
- 菓子(チョコレートなど)
- 缶詰
- 飲料水(1日1人3リットルが目安)

◆日用品

- | | | |
|--|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ | <input type="checkbox"/> 持病の薬・常備薬 |
| <input type="checkbox"/> ティッシュ・ウエットティッシュ | <input type="checkbox"/> 食品包装用ラップ | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ランタン | <input type="checkbox"/> 衣類 | |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | |
| <input type="checkbox"/> カセットコンロ・ガスボンベ | <input type="checkbox"/> 乾電池 | |

非常時持ち出し品を準備しよう

自宅に危険が差し迫り、屋外へ避難することになった場合、避難所などの避難先で過ごすために必要なものを、非常時持ち出し品として準備しましょう。

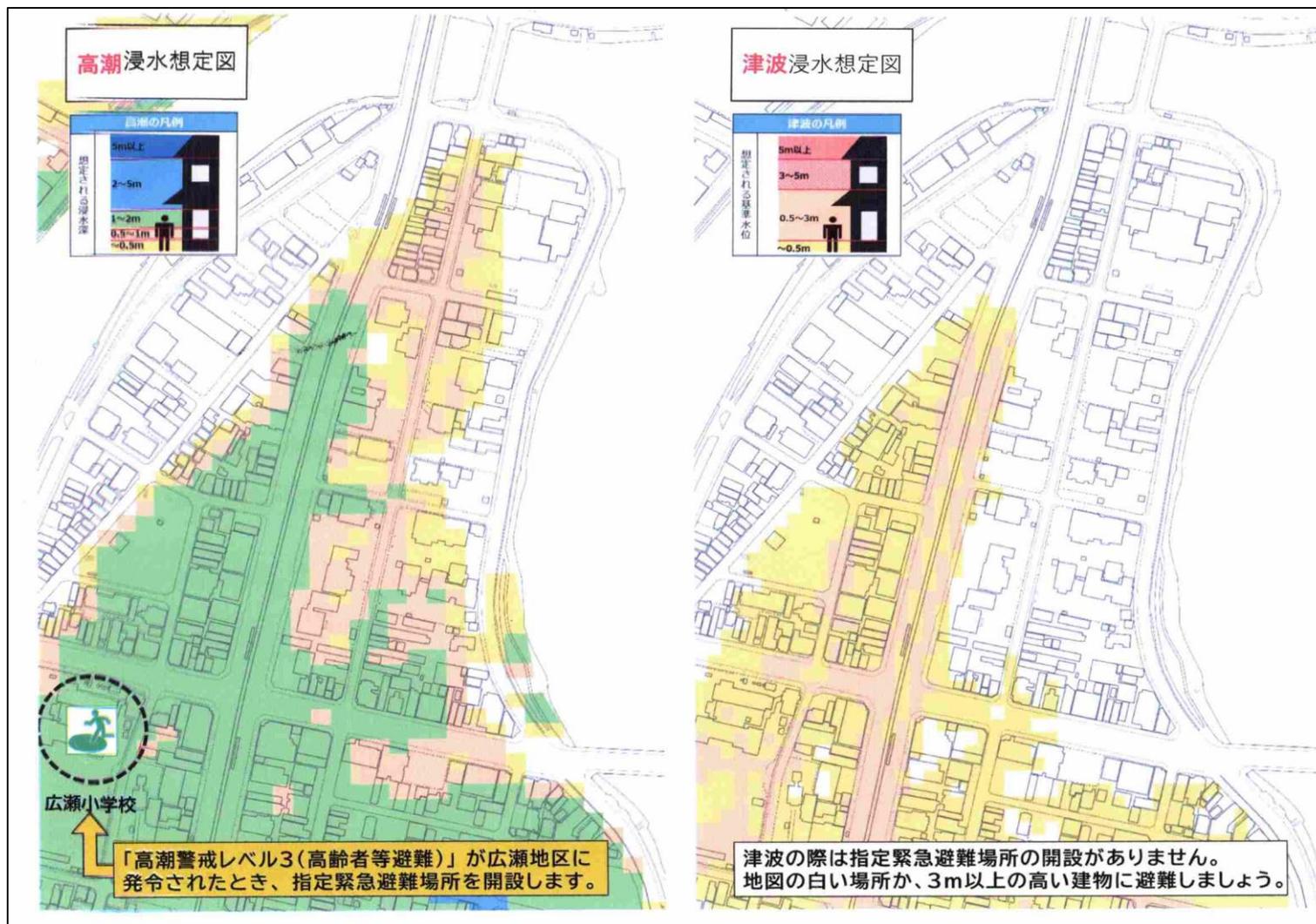
- | | | |
|--|-------------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 水(500mlを3本程度) | <input type="checkbox"/> 携帯電話用充電器 | <input type="checkbox"/> 雨具(カッパ) |
| <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> 現金(小銭を多めに) | <input type="checkbox"/> お薬手帳 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ヘッドライト | <input type="checkbox"/> 簡易携帯トイレ | <input type="checkbox"/> 笛 |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 衣類 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 乾電池 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 簡易寝袋 |

◆家族構成に合わせて、以下をプラスしましょう。

- | | | |
|------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 粉ミルク、紙おむつ | <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> 老眼鏡、入れ歯 |
| <input type="checkbox"/> 母子手帳のコピー | <input type="checkbox"/> 化粧品 | <input type="checkbox"/> 介護保険証のコピー |

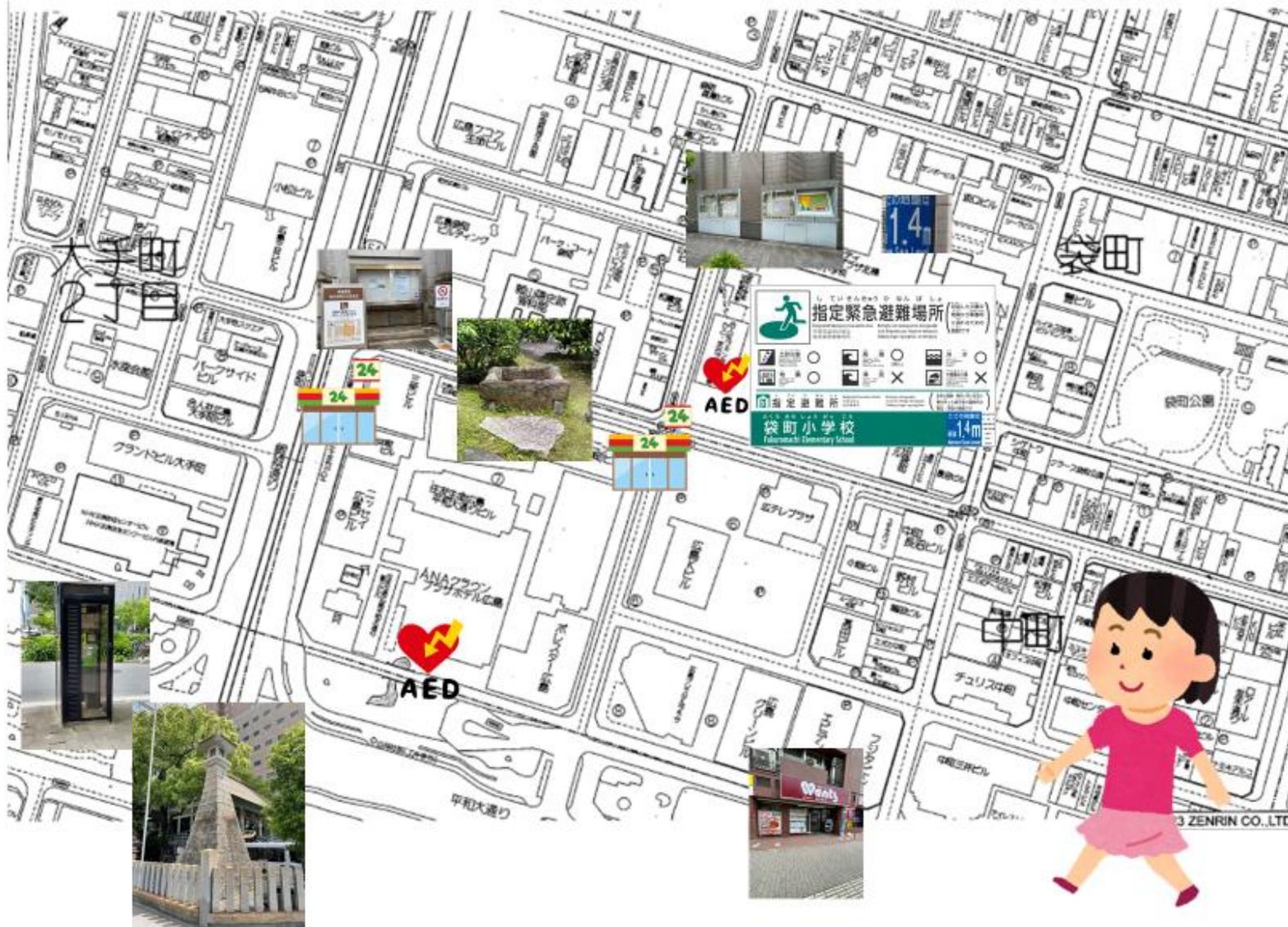
中区寺町地区「わがまち防災マップ」

防災マップづくり



まち歩き 防災マップづくり

防災マップづくり



● 住民の理解を深める

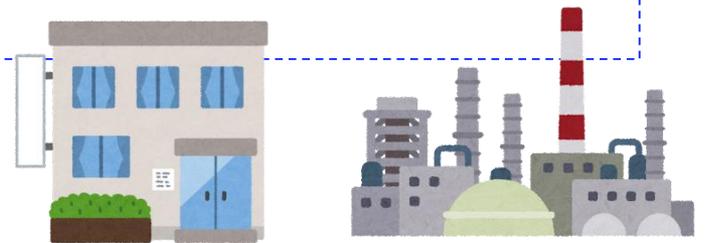
- 状況変化に対応した見直し、更新
 - 住民と一緒に見直す
- 地域で共有、活用
 - 地区研修会、避難訓練で活用
 - 地区防災計画に反映
 - 地域高齢者・障がい者等への個別案内

《参考》 BCP 事業継続計画

BCP 事業継続計画、業務継続計画

Business Continuity Plan

大地震等の自然災害、感染症のまん延、テロ等の事件、大事故、サプライチェーン（供給網）の途絶、突発的な経営環境の変化など**不測の事態が発生**しても、**重要な事業を中断させない**、または中断しても可能な限り**短い期間で復旧**させるための方針、体制、手順等を示した**計画**



➤ 企業・団体の**自助取組**のひとつ

BCP 想定リスク

企業・法人の事業継続に対する脅威（例）

地震

津波

台風

水害(洪水・土砂災害)

紛争・テロ

伝染病

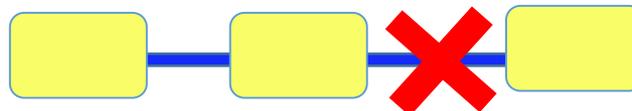
サイバーテロ

基幹システム障害

大規模停電

窃盗等企業犯罪

サプライチェーン
途絶



企業のBCP策定実態

国のBCP策定目標

国土強靱化計画など

- 大企業 100%
- 中小企業 50%

- ✓重要な課題の一つ
- ✓緊急性は？
- ✓南海トラフ対策他？

帝国データバンク広島支社 調査

756社/2,252社

BCP策定済み 15.9%

中国新聞2023年7月5日

内閣府発表 BCP策定状況 2022年6月10日

大企業 (資本金10億円以上) 70.8%

中小企業 (同10億円未満) 40.2%

自然災害 BCP 全体像

1.総論

- 基本方針
- 推進体制
- リスクの把握
- 優先業務選定
- 研修・訓練、検証

2.平時の対応

- 建物・設備の安全対策
- 電気が止まった時の対応
- ガスが止まった時の対応
- 水道が止まった時の対応
- 通信がマヒした時の対応
- システム停止時の対応
- 衛生面の対策
- 必需品の備蓄
- 資金手当て

3.緊急時の対応

- BCP発動基準
- 行動基準
- 対応体制・拠点
- 安否確認
- 職員の参集基準
- 避難場所・避難方法
- 重要業務の継続
- 職員管理
- 復旧対応

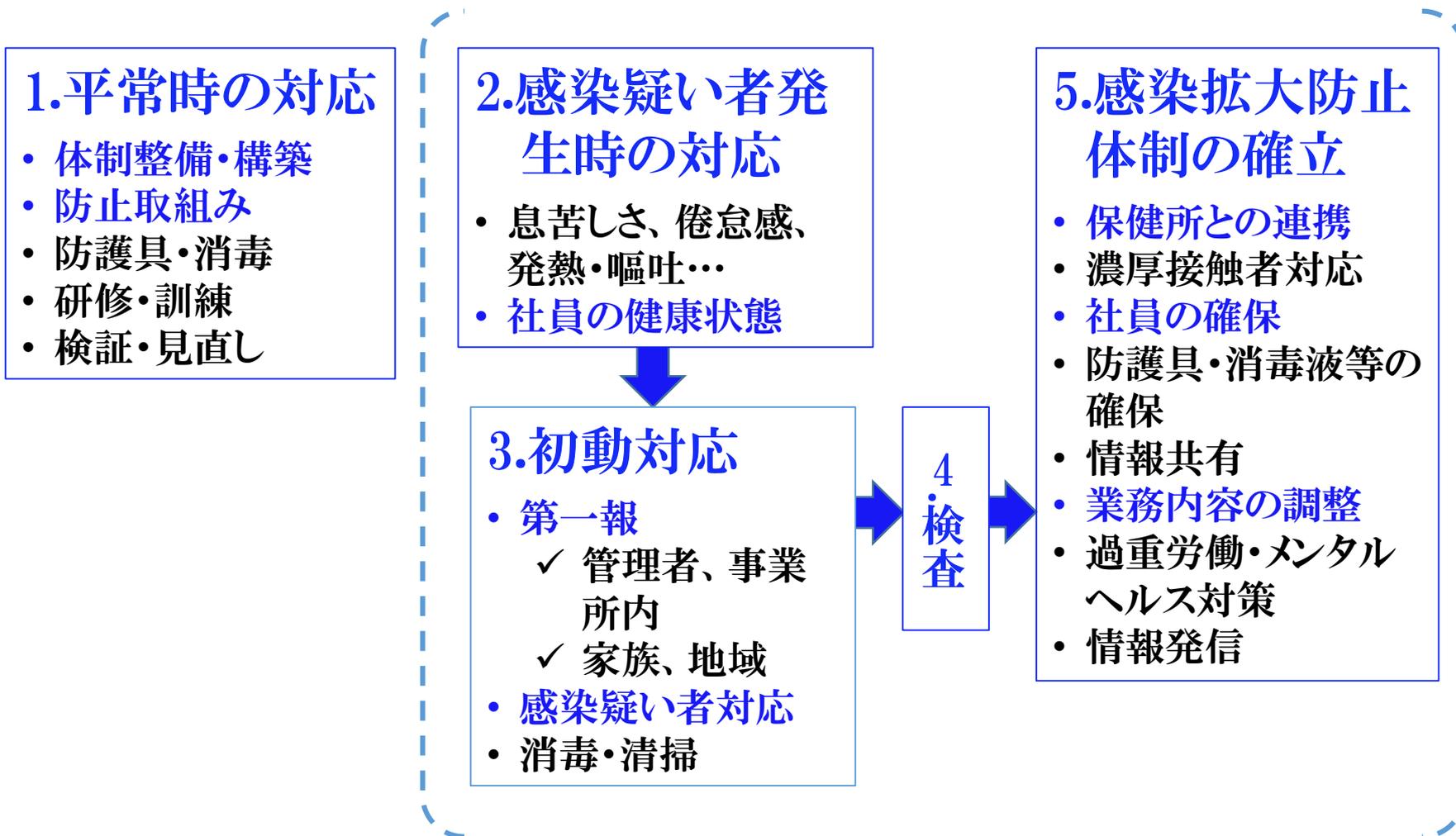
4.他施設との連携

- 連携体制の構築
- 連携対応

5.地域との連携

- 被災時の職員派遣
- 避難所

感染症 BCP 全体像



「事業継続力強化計画」 〈参考情報〉

● 中小企業が行う、自然災害に対する防災・減災の事前対策計画を経済産業省が認定する事業

✓ 令和1年7月開始

- 事業継続力強化の目的の明確化
- 自社拠点の自然災害リスク・感染症リスクの認識と被害想定
- 初動対応手順(安否確認、被害の確認・情報発信)
- 人命、資産、情報を災害から守る対策
- 経営層の関与
- 訓練、計画の見直し

認定 件数 2024年1月末	
広島県	1,574
中国地方計	3,998
全国計	63,418

➤ 認定企業→中小企業庁HPで公開

➤ 認定を受けた企業への支援策

- ✓ 金融支援 低利融資、信用保証枠の拡大等
- ✓ 税制措置 防災・減災設備
- ✓ 補助金の優先採択…ものづくり補助金等

コンサルティング会社の業務として提供

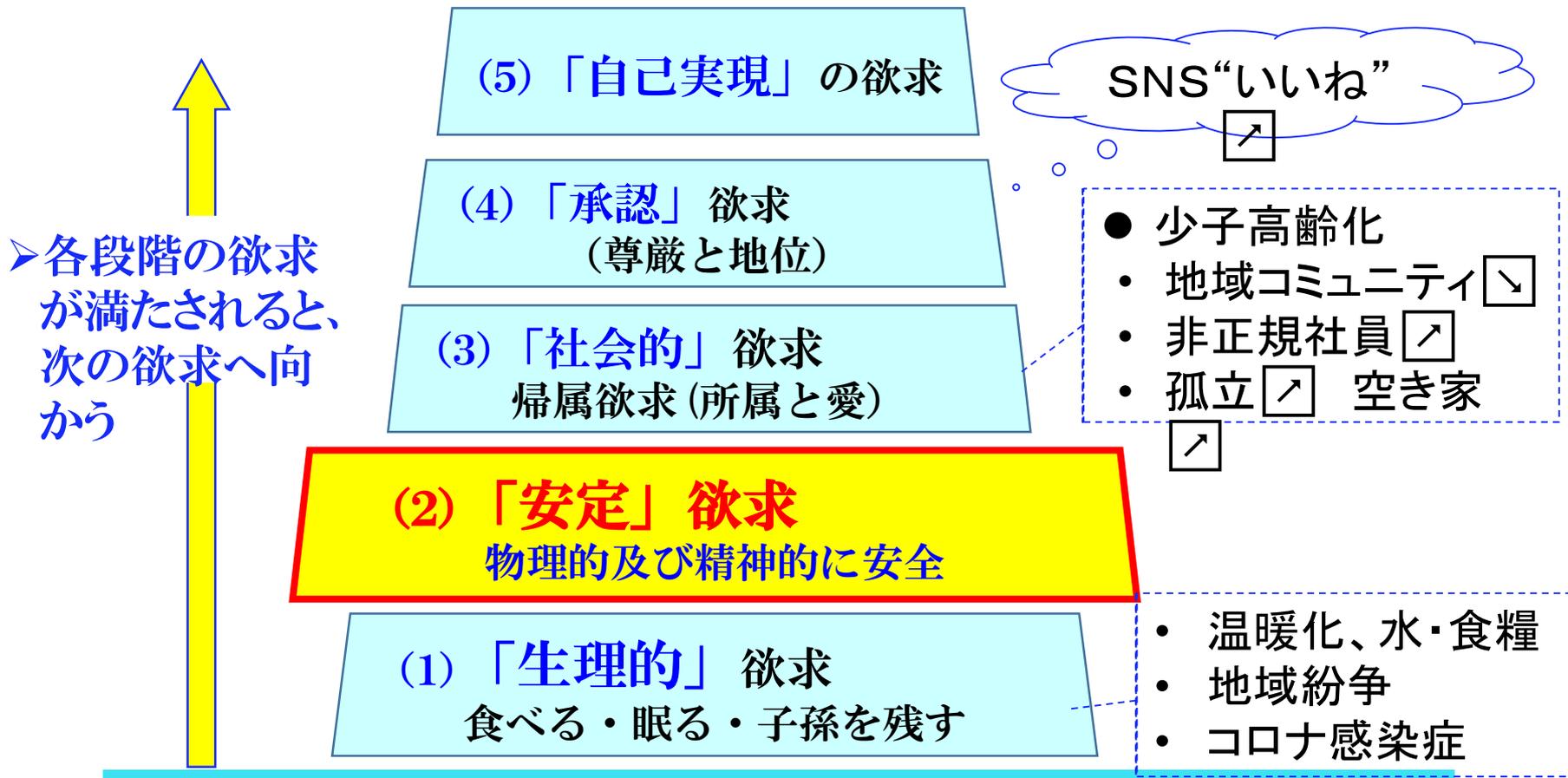
- 広島県シルバーサービス振興会

介護施設

BCP策定オンライン研修

- 広島県中小企業診断協会に「リスク研究会」
 - ・ 中小企業診断士
 - ・ 日本損害保険協会中国支部
 - ・ 防災士 ・ 弁護士など専門家

欲求 5 段階 「安定」・「安全」…基盤となる欲求



アブラハム・マズロー; アメリカの心理学者

今の活動に必要なもの

□ わかりにくい時代の経営に必要なもの…「洞察力」

- 必要な能力はサイエンス・リテラシー（科学の理解力）
- 相互連鎖
 - ✓ 地域の相互連鎖、学問・産業の相互連鎖、都市間の相互連鎖
- SIDT Sensor Internet & Digital Technology
- コモンズ（社会共通資本）
 - ✓ みんなが関わる、みんなを支える、みんなが得をする

□ 基盤は「信頼」 □ 防災「地産地消」

災害にも強い地域を一緒に創りましょう！

吉田 松陰

志 を立てて 以って 万事の源となす

広島県自主防災アドバイザー

瀬戸内コンサルティング株式会社

代表取締役 津森 正裕

Tel (050)-6865-3108 携帯090-5513-4263

Email : tsumori-setouchi@circus.ocn.ne.jp